

# えかぶお

53号  
2019年

令和元年8月発行



▶ オタモイデイサービスセンターの夏の行事「屋外昼食会」のご様子です。初夏の心地よい風を受けながらジンギスカンを食べました。

社会福祉法人 小樽育成院 運営理念

## 基本的人権の確保と擁護

～人間を大切にするサービスの提供～

利用者様の自立した生活を支援するためのサービスを提供します。

利用者様の生活と生き方を尊重したサービスを提供します。

利用者様中心のサービスを提供します。



発行／ 社会福祉法人 小樽育成院

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号

TEL: (0134) 28-2500 (代) FAX: (0134) 26-2476

URL: <http://www.otaru-ikuseiin.com>

育成院 検索



オタモイ龍徳保育園の園児さん、可愛かったです



優至会酒井道場の皆さん、気合が入っていました



宝塚出身の安城志紀さん、キレイな歌声でした

の皆さんがたくさんワンちゃんを連れて来られ、オタモイ消防署による消防車の展示や火災報知機の啓発活動なども行われました。

終わりになりますが、お祭りを支えていただいた地域の方々、コープさっぽろ虹の会、三期会、小樽市立高等看護学院生の皆さんに協力いただきました。当法人では今後とも地域の皆様に愛されるお祭りになっていきたいと思います。



消防のPR活動、消防車は子供たちに大人気でした



ボランティアドッグの会の皆さん、ワンちゃんたちに癒されました



小樽商大“翔楽舞”さんによる演舞は圧巻でした

# オタモイ唐門まつり

この祭りは、オタモイ町会と当法人の合同で開催しているイベントです。このイベントを通じて、オタモイ地域の皆様と入居者様などとの交流を図るとともに、当法人の事業活動にも理解を深めていただくもので、毎年6月に開催しており、今年で11回目の開催となります。

お祭り当日はあいにくの雨模様でした。お祭り会場を急遽、やすらぎ荘館内へ変更し、当法人、オタモイ町会、小樽身障者協会、西洋フードによる焼きそば・たこ焼き・豚串・飲み物などを販売する屋台コーナーは中庭にブースを設け、射的やヨーヨー釣り、輪投げなど子供たちに人気の高い緑日コーナーはエントランス前、ステージはわ

いわい広場で行い、来場した皆さんに楽しんでいただきました。

ステージのパフォーマンスを順に紹介しますと、可愛らしいオタモイ龍徳保育園の園児さんによるお遊戯、町会のカラオケクラブの皆さんによる熱唱カラオケ、優至会北海酒井道場の皆さんによる空手演武、また今回が初参加となる元宝塚の安城志紀さんのライブ、ラストは小樽商科大学「翔楽舞」の皆さんによる迫力満点のヨサコイ演舞が行われました。

また、サプライズ出演でごとう整形外科の後藤先生がカラオケを熱唱、その後はヨサコイ演舞に飛び入り参加し、会場は大変盛り上がりしました。そのほか、ボランティアドッグの会

## 社会福祉法人小樽育成院 平成30年度事業報告について

### 法人の事業概要

平成30年度は、社会福祉法改正に沿った適切な法人運営と法人創立120周年記念事業を通じ、社会福祉法人の地域での役割を再認識したうえで、地域からの更なる信頼をいただけるように次のとおり事業運営にあたりました。

#### 「1 法人運営の取り組み

◆法人運営の財務管理と法令遵守については、外部の会計事務所による会計監査を前年度から引き続き実施し、事務処理の適正化及び法令遵守に努めました。

#### 「2 サービスの質の向上への取り組み

◆養護老人ホーム及び特別養護老人ホームについては、従前からの研修や委員会活動のほか、身体拘束適正化検討委員会と事故防止委員会を定期開催し、利用者の尊厳と主体性を尊重したサービス提供に努めました。

◆認知症、個別ケアなどの倫理観やケアの質についての確認を行いました。加えて、法人理念の浸透を図るため、全職員を対象に外部講師による研修の実施や虐待マニュアル等の確認を行いました。

#### 「3 人材の確保と育成に向けての取り組み

◆前年度から検討を行ってきた人事考課制度の運用を開始し、人材育成と適正な職員の待遇改善に努めました。併せてキャリアパス規程と給与制度見直しによる待遇改善を実施しました。

◆定年を迎えた職員が能力や技術を引き続き発揮できるように継続雇用制度の改正を行い、人材確保と待遇改善を行いました。

◆将来の福祉人材確保のため、経済的支援と資質向上による修学資金貸付制度を制定し、運用を開始しました。

#### 「4 地域との信頼と協力を得るための取り組み

◆従前からの地域活動や情報発信のほか、創立120周年記念誌の発行と記念事業を開催し、事業の情報発信による法人の役割や活動への理解をいただけるように努めました。

◆社会福祉法人懇話会「しあわせネットワーク・おたる」の「ふくしの仕事委員会」の事務局を担当し、市内高校への出前講座や体験学習などの受け入れなどを行い、福祉の魅力発信や福祉人材確保に努めました。

### ●平成30年度 社会福祉法人小樽育成院 決算報告（財務三表）

平成31年3月31日現在

#### 貸借対照表

（単位：円） 事業活動計算書

（単位：円） 資金収支計算書

（単位：円）

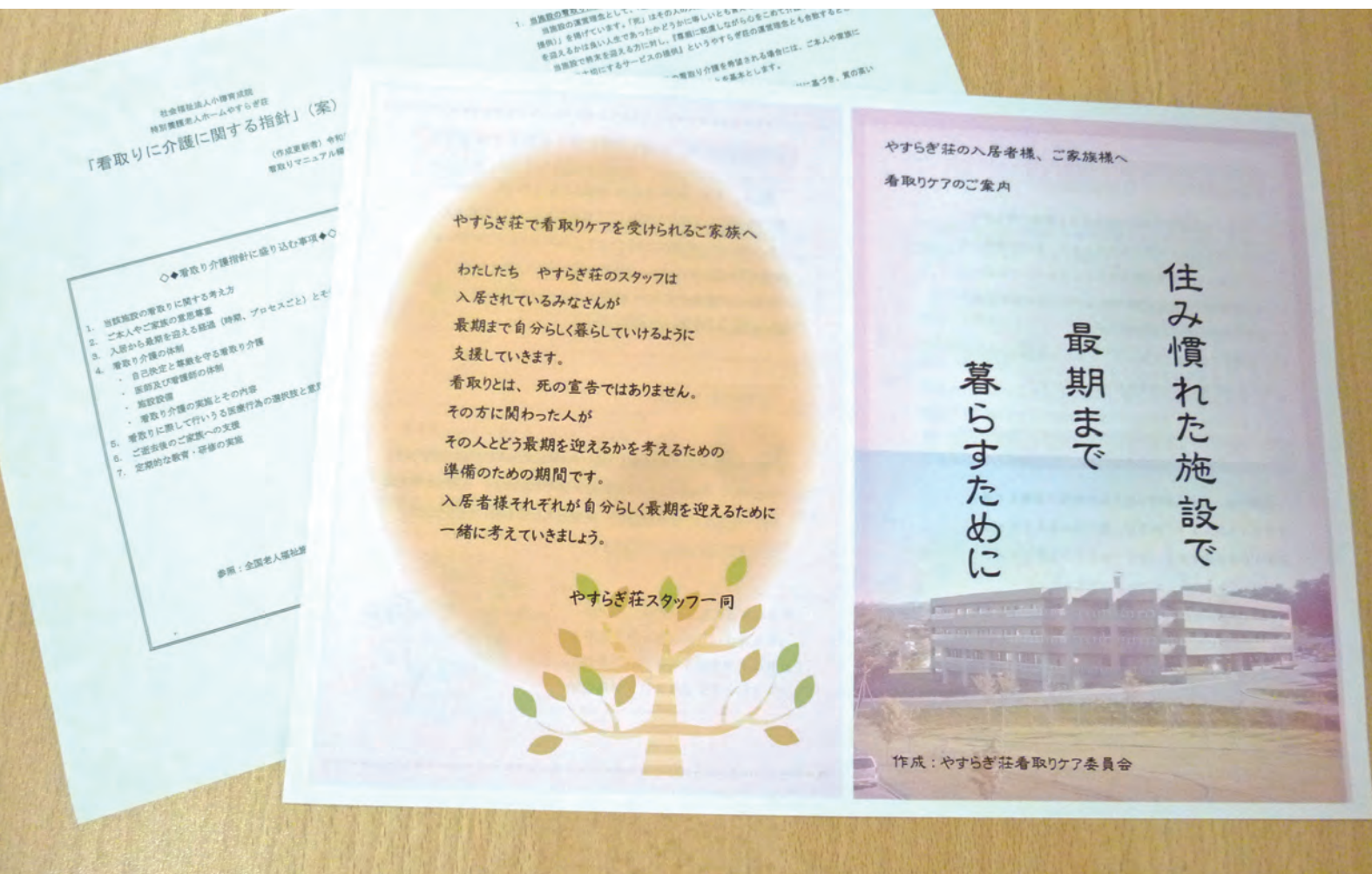
| 科 目         | 金 額           | 科 目                             | 金 額           | 科 目                       | 金 額           |
|-------------|---------------|---------------------------------|---------------|---------------------------|---------------|
| 資産の部        |               | サービス活動収益                        | 1,125,468,925 | 事業活動収入                    | 1,138,419,142 |
| 流動資産        | 500,564,374   | サービス活動費用                        | 1,102,295,629 | 事業活動支出                    | 1,051,487,283 |
| 固定資産        | 1,522,339,206 | サービス活動増減差額(1)                   | 23,173,296    | 事業活動資金収支差額(1)             | 86,931,859    |
| (基本財産)      | 1,314,045,288 | サービス活動外収益                       | 12,950,217    | 施設整備等収入                   | 0             |
| (その他の固定資産)  | 208,293,918   | サービス活動外費用                       | 3,566,870     | 施設整備等支出                   | 71,525,059    |
| 資産の部合計      | 2,022,903,580 | サービス活動外増減差額(2)                  | 9,383,347     | 施設整備等資金収支差額(2)            | △ 71,525,059  |
| 負債の部        |               | 経常増減差額(3)=(1)+(2)               | 32,556,643    | その他の活動収入                  | 31,308,045    |
| 流動負債        | 98,793,298    | 特別収益                            | 3,913,421     | その他の活動支出                  | 15,476,012    |
| 固定負債        | 297,091,930   | 特別費用                            | 3,022,882     | その他の活動資金収支差額(3)           | 15,832,033    |
| 負債の部合計      | 395,885,228   | 特別増減差額(4)                       | 890,539       | 当期資金収支差額合計(4)=(1)+(2)+(3) | 31,238,833    |
| 純資産の部       |               | 当期活動増減差額(5)=(3)+(4)             | 33,447,182    | 前期末支払資金残高(5)              | 429,436,243   |
| 基本金         | 222,861,910   | 前期繰越活動増減差額(6)                   | 509,842,037   | 当期末支払資金残高(6)=(4)+(5)      | 460,675,076   |
| 国庫補助金等特別積立金 | 769,620,164   | 当期末繰越活動増減差額(7)=(5)+(6)          | 543,289,219   |                           |               |
| その他の積立金     | 61,307,141    | 基本金取崩額(8)                       | 0             |                           |               |
| 次期繰越活動増減差額  | 573,229,137   | その他の積立金取崩額(9)                   | 30,000,000    |                           |               |
| 純資産の部合計     | 1,627,018,352 | その他の積立金積立額(10)                  | 60,082        |                           |               |
| 負債及び純資産の部合計 | 2,022,903,580 | 次期繰越活動増減差額(11)=(7)+(8)+(9)-(10) | 513,349,301   |                           |               |

純資産の部  
 ・「基本金」は事業開始等に受けた寄付の額です。  
 ・「国庫補助金等特別積立金」は施設整備等のために受けた補助金等の額です。  
 ・「その他の積立金」と「次期繰越活動増減差額」は法人が自ら生み出した蓄積額です。

・減価償却費はサービス活動費用に計上しています。

・「事業活動資金収支差額」は重要な指標で、事業継続のためにプラスを維持する必要があります。  
 ・「施設整備等支出」には固定資産所得に係る借入金返済、固定資産取得のための支出を計上しています。  
 ・「当期資金収支差額合計」は1年間の運転資金の増減差額を示しています。  
 ・「当期末支払資金残高」は当期末における運転資金の残高です。

※決算報告の詳細については、社会福祉法人小樽育成院や全国社会福祉法人経営者協議会のホームページでご覧いただけます。



看取り冊子のイメージ



慣れた手つきで、カップインを狙います

養護老人ホーム

## 小樽育成院

育成院では、入居者の皆様ができるだけ介護が必要な状態にならずに、自立した自分らしい生活を送っていただけるよう、心身機能の低下を予防するための取り組みとして、クラブ活動が活発に行われています。現在、茶道や華道、カラオケ、麻雀などから、四季を感じながら楽しめるウォーキング、パークゴルフなど十数種類があります。その中から、今回パークゴルフクラブを紹介します。育成院では、15年前に健康増進を目的に、入居者様と職員が一緒になって、全4ホールのパークゴルフコース場を造りました。15年経った今日でも、早朝からコースを回りぐんぐん上達されて、筋力アップと入居者様同士の交流にも繋がっています。



エンジョイクラブの風景。手前のお二人はオセロゲームですね。

また、後志管内で毎年開催される管内利用者交流パークゴルフ大会に参加することを目標に励んでいます。今年の7月に泊村で開催された大会には9名の方が参加され、個人部門で女性優勝、男性準優勝と日頃の練習の成果を発揮して輝かしい成績を収められました。地域の方へもゴルフ場を開放しておりますので、健康増進と地域交流のためにご利用いただけるように活動していきたいと思っています。

## 特別養護老人ホーム やすらぎ荘

特別養護老人ホームやすらぎ荘では、平成18年に看取り介護加算が制度化されてから看取り介護に取り組んでいます。その後、平成24年、27年には介護報酬がプラス改定され、平成30年にはさらに質の高い看取り介護の実践が求められるようになりました。

現在、退去者の9割以上が施設で最期を迎えることを踏まえ、今後ますます重度化は進み、看取りへのニーズは高まるものと予想されます。

やすらぎ荘では今年度の施設運営の柱の一つとして、これまでの実績と経験を活かしながら、現在ある看取り介護指針を点検し、看取り介護マニュアルの見直しに取り組んでいます。看取り介護マニュアルの見直し

しでは、介護職員や看護師を始め、機能訓練指導員、管理栄養士、生活相談員（介護支援専門員）らがチームとして編成され、それぞれの価値観や死生観を出し合いながら、「使える、使いたいマニュアル」の活用を目指しています。また、新たに「看取り冊子」の作成にも着手し始めたところです。

やすらぎ荘に入居していただいた「出会」から、最期まで関わらせていただくことに感謝の念を抱きながら、今後もより良いケアを求め続けていきます。





新人も入り、5人体制になりました



事業所の外観

オタモイケアプランセンター長橋では、利用者様が在宅で安心した生活を続けていくことができるよう医療機関とも連携を図りサポートしています。センターが長橋に移転し3ヶ月が過ぎました。新しい環境にも徐々に慣れてきたところです。

当センターでは、7月より新しく職員を迎え5人体制となりました。これまでと同じく利用者様・ご家族様が安心して生活が送れるよう、利用者様にあったサービスを情報提供し地域での関わりを大切にしたいサービスを支援いたします。

## オタモイケアプラン センター長橋

小樽市長橋2丁目19番17号 フリーダイヤル 0120-514-294 FAX (0134) 64-7118



椅子に座っての体操



教室の参加者でウォーキング

北西部地域包括支援センターでは、平成24年度から、65歳以上の方を対象とした『シニア元気教室（地域版介護予防教室）』の開催をお手伝いしています。

現在、圏域内には7教室あり、約300名の地域住民の方が参加しています。各教室合わせて約50名の地域のボランティア介護予防サポーターが中心となり、椅子に座ってできるストレッチ・筋力トレーニングなどの運動やレクリエーションなどを楽しく行っています。

今年度からは、『小樽オレンジカフェ「わいわい店」』の巡回店を各教室で開催しており、参加者の皆さんでコーヒーなどを飲みながら団らんや情報交換などをしながら楽しい時間を過ごしています。

シニア元気教室については、北西部地域包括支援センター（☎0134-2812522）までお問い合わせください。

## 小樽市北西部 地域包括支援 センター

小樽市オタモイ1丁目20番18号 TEL (0134) 28-2522 FAX (0134) 28-2523



センター前の花壇に、ミニひまわりを植えました。畑には、枝豆やイチゴなどを植えています

## オタモイ デイサービスセンター

オタモイデイサービスセンターでは、自宅あるいは地域で自分らしい生活を継続することを目的に新たな役割や楽しみを持ち、生きがい・やりがいを感じる取組みを支援させていただいております。

車両にて、ご自宅まで送り迎えを行い、午前10時から午後3時30分まで5時間半をデイサービスで過ごし、お食事や入浴、余暇活動や簡単な体操を行います。

趣味活動では、カラオケやパークゴルフ、書道、手芸等の作品作りを行っています。

また、季節の行事として春と秋にドライブに行き、昼食や買い物を楽しみ、夏には屋外昼食会としてセンター前のポーチで、ジンギスカンや鮭のチャン



お天気の良い日には、運動をかねたお散歩に行きます。季節の花々や山の木々など、自然がいっぱいです。

チャン焼を食べます。年末年始には、餅つき会やクリスマス会、新年会などを行っています。

歳を重ね、気分・体力が低下してきても、何もできなくなつたわけではありません。自分の可能性を、そして自分らしい生活続けるためにオタモイデイサービスセンターに来てみませんか？ 随時、見学やお食事代600円で「おためし利用」もできますので、遠慮なくご連絡ください。

小樽市オタモイ1丁目20番19号 TEL (0134) 26-1116 FAX (0134) 26-1129

9月 September

- 【法人】小樽潮太鼓演奏、  
オレンジかふえ（毎月開催）  
【やすらぎ】敬老の日行事、長橋中学校合唱会  
【地域包括】シニア元気教室、体力測定～10月



敬老の日行事

10月 October

- 【法人】育成院神社祭、介護相談フェア  
【育成院】ローズ幼稚園来訪  
【やすらぎ】中央幼稚園来訪  
【デイ】秋のドライブ



秋のドライブ

11月 November

- 【育成院】長橋幼稚園来訪  
【やすらぎ】群来の会  
【デイ】群来の会  
【地域包括】地域向け広報誌「にこりてい」



オレンジかふえ

12月 December

- 【法人】苦情相談委員会、虐待防止委員会  
【育成院】クリスマス会  
【やすらぎ】クリスマス会、餅つき  
【デイ】クリスマス会、餅つき



クリスマス会

令和  
元年度

# 社会福祉法人小樽育成院で 実施予定の主な年間行事

9月  
～12月

## 社会福祉法人小樽育成院 介護相談フェア

令和元年10月23日(水)10:00～16:00・24日(木)10:30～16:00 長崎屋小樽店 1階

当日は、養護老人ホーム小樽育成院、特別養護老人ホームやすらぎ荘、オタモイデイサービスセンターの建物やイベント(行事)の様子を紹介するパネル展示のほか、介護について相談できるコーナーも設けます。お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

## 編集後記

最近、認知症ケアの理解を深めるために「ユマニチュード」という認知症ケアの勉強をしています。ユマニチュードとは、フランス語で「人間らしさ」という意味で、フランス発祥の認知症ケアであり、世界中で注目されています。

ユマニチュードには4つの柱があります。

- ① 見つめるー同じ高さから水平に相手を見つめる。
- ② 話しかけるー優しく、穏やかに、できるだけ前向きな話をするように心がける。
- ③ 触れるーつかむではなく、相手の動こうとする意思にもとづき、下から支える。
- ④ 寝たきりにしないー動き、立つことで身体に栄養を循環させ血流を良くする。

このようにユマニチュードの4つの柱はシンプルなものですが、目の前にいる相手を尊重したケア。本人が何を求めているのかを知ることが重要であるかを再認識しました。

ユマニチュード…奥が深いです。  
(M・Tのこばき)